

えるでりーえー臨床「高座」

下顎顎堤吸収が進んだ
症例にどう対応するか

自称・天然歯ゼロの会長
義歯亭 傳茶 村岡 秀明^{先生}

独演会



村岡 秀明 先生

昭和22年2月2日、1947年市川市生まれ。今年、70歳になりました。1972年、神奈川歯科大学卒業。東京都中央区京橋で勤務したり、北海道のへき地の町立診療所で働いたりした後、1980年、現在地千葉県市川市で開業いたしました。現在の医院の名称は、「むらおか歯科矯正歯科クリニック」です。自称「天然歯ゼロの会長」。入れ歯大好きです。

総義歯大好き、村岡秀明です。この度どのようなテーマでお話しさせていただこうかと迷いましたが、LDAにお招きいただいたのは初めてなので、日頃要望が多い、下顎顎堤吸収が進んだ症例を中心にお話しさせていただきます。顎堤吸収が進むと、どのような外形に義歯を作ったら良いのか迷うと思いますが、義歯は顎堤との適合だけで維持安定されているわけではありません。頬粘膜や舌に包まれるようにして機能するのです。そこで、周囲組織に包み込まれるような形に義歯を作ってあげれば良いのです。それは至極簡単、誰でもすぐできます。そして咬合が大切なのですが、まずはその形についてお話ししましょう。(村岡秀明)

2017年7月6日(木) 19:00~21:00 一般 ¥8,000-
(株)日本歯科新聞社 セミナールーム LDA 会員 ¥3,000-
東京都千代田区三崎町2-15-2 JDN ビル 3F (定員30名)

お申し込み・お問い合わせ：LDA運営事務局

〒101-0061 東京都千代田区三崎町2-15-2 日本歯科新聞社内

TEL: 03-3234-2475・FAX: 03-6740-2082

E-mail: office@lda-online.com

●お申し込み方法：

下記申込書をFAXにて事務局までお送りいただくか、右記 QRコードよりE-mailにてお申し込み下さい。事務局より受付連絡後、セミナー開始2週間前から順次FAXまたはE-mailにて受講票を送付いたしますので、参加費とともに当日ご持参下さい。なお、定員になり次第受付を終了致しますので、お早めにお申し込みをお願い申し上げます。



「下顎顎堤吸収が進んだ症例にどう対応するか」 参加申込書

【FAX:03-6740-2082】 E-mailでも承っております。 office@lda-online.com

氏名				<input type="checkbox"/> Dr <input type="checkbox"/> DH <input type="checkbox"/> DT <input type="checkbox"/> その他
医院名・勤務先				<input type="checkbox"/> DA <input type="checkbox"/> 受付 <input type="checkbox"/> 歯科企業関係
TEL		FAX		
住所	〒			
E-mail				今後の講演会のお知らせ希望 <input type="checkbox"/> DM希望 <input type="checkbox"/> メーリングリスト希望 <input type="checkbox"/>

※事務局より受付連絡後、セミナー開始2週間前から上記FAXまたはE-mailへ受講票を送付致します。講演会当日に受講票をご持参下さい。